（様式１－１）

記入例

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金
支給申請書 兼 口座振替依頼書 兼 請求書

フリガナ	オキナワ　タロウ
①氏　　名	沖縄　太郎
②生年月日	平成　●　年　●　月　●　日　満（　●　）歳
③郵便番号・住所	（〒900 －●●●● ）　●●町（村）●●●丁目●番●号
④電話番号	●●●●－●●－●●●●（携帯番号可）

申立事項

⑤世帯人数（請求金額） ※該当する□にチェック	□１人（月額６万円）　□２人（月額８万円）　☑３人以上（月額10万円）

⑥次の１から６のいずれかの場合であること（１.～６.のいずれか該当する□にチェック）

※記載内容については、社会福祉協議会に照会させていただくことがあります。

☑１.総合支援資金の再貸付を受け終わった　（以下、A、Cを記入してください）

□２.総合支援資金の再貸付が借入最終月である　（以下、A、Cを記入してください）

□３.総合支援資金の再貸付を申請したが、不承認となった　（以下、B、Cを記入してください）

□４.総合支援資金の再貸付の申請のために必要な、自立相談支援機関による支援決定を受けることができず、再貸付の申請をできなかった　（以下、B、Cを記入してください）

A　受けていた または 受けている期間	令和３年10月～12月	B　申請 または 相談した時期	令和３年　月　日（頃）
C　再貸付の手続をした社会福祉協議会 または相談した自立相談支援機関	沖縄県社会福祉協議会		
申請者と再貸付を受けていた方が別の場合（同一の場合は不要）	氏名：　（続柄：　）		

□５.緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受けた終了した（上記１～４の場合を除く）

□６.緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付のいずれも受けた終了した借入最終月（緊急小口資金の場合

受けていた	令和　年　月　～　月
緊急小口資金の手	
総合支援資金（初回）の手続をした社会福祉協議会	

5，6は令和4年1月以降、緊急小口及び総合支援資金（初回）いずれも最終借入月に該当する場合の項目です。（令和3年中は、選択できません。）

⑦世帯の生計を主として維持している者であること（右欄にチェック）☑

⑧求職活動及び生活保護の申請について（右欄にチェック）☑求職活動中である　□生活保護を申請している

（求職活動中の場合、公共職業安定所の求職番号又は地方公共団体が設ける公的な無料職業紹介の窓口の名称・申込み日時を記入してください）

求職番号又は窓口の名称・申込み日時	●●●●●●（番号の場合） ●●村雇用サポートセンター（12/10）

⑨住居確保給付金について（右欄にチェック）□受給中である　☑受給していない

⑩職業訓練受講給付金について（右欄にチェック）□世帯に受給中の者がいる　☑世帯に受給中の者はいない

⑪申請者及び申請者と同一の世帯に属する者の収入及び預貯金が次のとおりであること

フリガナ					
氏名	沖縄太郎	沖縄ハナコ	●●		
続柄	本　人	妻	子		合計
生年月日	S●● ●●．●．●	S●● ●●．●．●	S●● ●●		
収入（月額）	100，000円	100，000円			200，000円
預貯金等	200，000円	100，000円	100，000円	100，000円	500，000円

※申請日の属する月の収入（月額）が確実に推計できる場合はその額を、変動あるときは収入の確定している直近３か月間の平均収入を記載する。雇用保険の失業等給付、児童扶養手当等各種手当も合算する。

収入、資産の基準額があります。当課HPで確認してください。世帯全員（子どもを含む）の収入、預貯金を記載してください。

⑫個人番号（マイナンバー）（わからない場合は空欄でも可）

空欄のままで提出可能です

上記の申立事項に相違なく、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を申請します。
なお、審査の結果、支給が決定しましたら、下記口座へ振り込んでください。

令和３年１２月●日

沖　縄　県　知　事　殿

申請者氏名　沖縄太郎

【受取口座記入欄】（支払方法：口座振替　※長期間入出金のない口座を記入しないでください。）

金融機関名（ゆうちょ銀行を除く）	支　店　名	分類	口座番号（右詰めでお書きください）	口座名義（カナ）
●● ●1.銀行 4.信連 2.金庫 5.農協 3.信組 6.漁協 7.信漁連 金融機関コード	●● ●1.支店 本・支所 2.出張所 支店コード	1.普通 2.当座	●●●●●●	オキナワ　タロウ

※ゆうちょ銀行の場合は、「振り込み用の店名・預金種目・口座番号」を記入してください。

【重要】申請者名義の通帳を記入すること。ご家族含め他人名義の通帳には振り込みできません。

（注　意　事　項）

申請内容は正しく記載してください。偽りその他不正の行為によって新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を受けようとしたときは、不当利得として返還請求されることとなります。また、不

※下記は記入しないでください。

通し番号		決定金額		生活保護申請		① ② ③